

令和4年度全国学力・学習状況調査の結果と

浜松市の取組について



浜松市教育委員会 学校教育部指導課

小学校6年生 平均正答率(%)			
	国語	算数	理科
浜松市	67	64	62
静岡県	66	63	62
全国	65.6	63.2	63.3

中学校3年生 平均正答率(%)			
	国語	数学	理科
浜松市	71	55	53
静岡県	70	54	52
全国	69.0	51.4	49.3

※令和4年4月19日(火)実施

※平均正答率は、文部科学省結果公表数値(都道府県・指定都市は小数点以下第1位を四捨五入した数値)による

全国学調

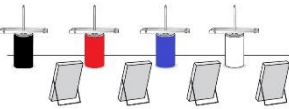
このような力を問う問題が 出題されています

課題を解決するために、得られた結果
を分析・解釈し、根拠を明確にして表現
する力

(例) 小学校6年 理科

【実験方法】

同じ種類、同じ大きさの
缶にそれぞれ4色の色
をぬり、同じ量の水を入
れ、はね返した日光を
缶に当て、0分と一定時
間後の缶の中の水の温
度を測る。



【結果】

〈缶の色による
水の温度の変化〉

	0 分	20 分後	40 分後
黒	24℃	28℃	32℃
赤	24℃	27℃	29℃
青	24℃	27℃	30℃
白	24℃	25℃	26℃

「はね返した日光を水の入った缶に当てると、何色の缶の水の温度が最も高くなるのか。」という【問題】に対して、はなこさんは以下のようにまとめました。下線部のようにまとめたわけを【結果】を使って書きましょう。



はなこさん

【問題】に対するまとめは、「はね返した日光を水の入った缶に当てると、黒色の缶の水の温度が最も高くなる。」といえる。

全国学調 その他の問題は⇒



浜松市

学力向上に向けて こんな取組をしています

浜松市学力調査

子供たちに身に付けさせたい力を踏まえ、浜松市独自問題を作成し、小学校5年生(国語、算数)、中学校2年生(国語、数学、英語)を対象に調査を実施しています。

今年度の調査は11月30日(水)を基準日としています。



浜松市UPテスト

浜松市学力調査の結果を踏まえ、学力を補充する問題を作成し、2月頃各校に配付しています。

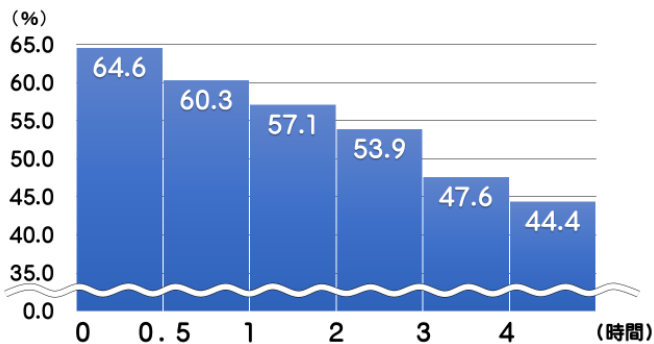
取組方法は各校によって異なります。

家庭と学校が一緒になって、子供の育ちと学びを支えていきましょう

Point1 SNSや動画視聴のルールを決めよう

1日当たりどれくらいの時間、携帯電話やスマートフォンでSNSや動画視聴などをしますか。

【SNSや動画視聴時間と
中学校数学の平均正答率との関係】



SNSや動画視聴をする時間が短い子供の方が、教科の平均正答率が高い傾向にあります。

※国語、理科も同じ傾向にあります。

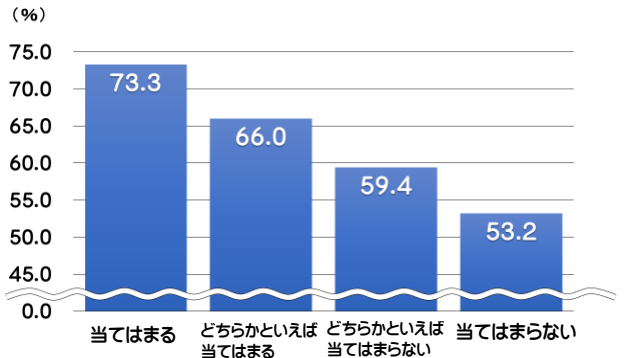
SNSや動画視聴のルールを話し合い子供自身でコントロールできるようにしていきましょう。



Point2 家庭学習を充実させよう

学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができていますか。

【つなげることができるかどうかと
小学校国語の平均正答率との関係】



肯定的に回答している子供の方が、教科の平均正答率が高い傾向にあります。
※算数・数学、理科も同じ傾向にあります。

分かったことと、分からないことを子供自身が把握し、自分にとってどのような学びが必要かを考えることで、主体性が育まれていきます。



静岡県ネット依存度判定システム

ネット依存への理解や自身の状態をセルフチェックすることで、ネット利用のルールづくりや子供の生活習慣の改善につなげていきます。



家庭でも、静岡県教育委員会のHPでチェックできます。

家庭学習の手引き参考資料

家庭学習を充実させるため、教職員向けの参考資料を作成しています。

学校で学んだことを家庭学習と効果的につなげることで、定着を図っていきます。

